



夜明けの星

団 NEWS No. 275

日本ボーイスカウト 川崎第46団

広報委員会発行

RS 隊 夏キャンプ (2016年8月24日~26日)

目的: 「多摩川源流を移動キャンプで下る」

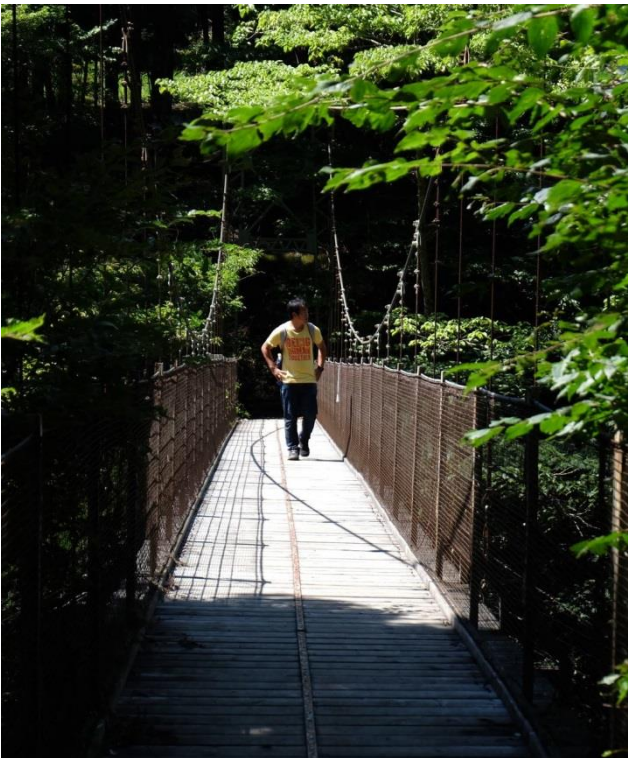
研究テーマ:

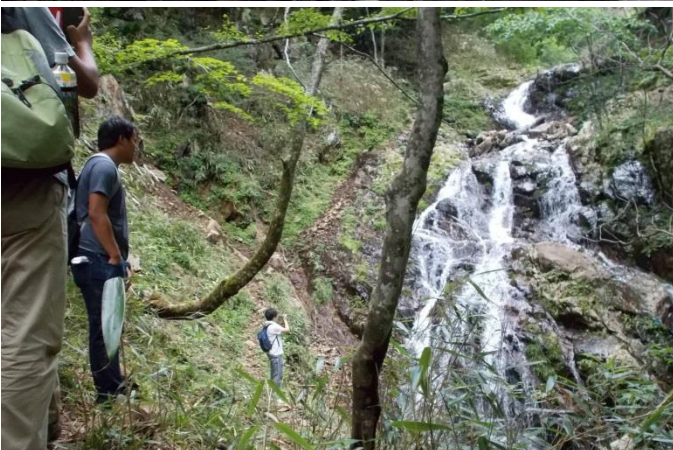
水源林、分水嶺、野草料理、釣り、ダム、水質汚染

行程 24日: 立川駅集合~奥多摩駅~三ノ瀬~笠取山 (野営)

25日: 笠取山~三ノ瀬~おいらん淵~丹波山村 (野営)

26日: 丹波山村~小河内ダム~奥多摩駅





VS隊 夏キャンプ (2016年8月11日～14日)

VS隊 牛尾光里、伊藤初美、伊比安里

VS隊のプログラムはこれまで先輩スカウトが作っていましたが、今回は女子3人だけということもあり、不安の多いキャンプでした。キャンプ場や移動手段のバスの予約、計画書の作成や食材の買い出しも含め、初めてのことばかりでしたが、全員で役割を分担して準備ができたと思います。

今回は、本栖湖近くのキャンプ場を利用しました。キャンプ初日、始めのうちは快晴でした。移動のバスは問題ありませんでしたが、バス停から野営場までの道のりの所要時間が計画よりも多くなり、着くころには大分体力を使っていました。移動中に昼食を済ませていたので、すぐに設営に取り掛かり、夕飯もおいしいものを食べることができました。しかしその後、大粒の雨と雷がキャンプサイトを襲ってきて、避難はしましたが雷が鳴りやむまでは気がぬけませんでした。携帯電話で気象情報を調べると自分達のキャンプサイトにだけ、雨雲がかかっていたようで、とても怖い思いをしました。

キャンプ2日目は忙しく、朝からカヌープログラム、午後は炊事プログラムを行いました。カヌーは3人のうち2人が初めてでしたが、初めにパドルの持ち方、進み方・戻り方・方向変換などの方法を教わった後、湖の中心へと進み、インストラクターの後について、本栖湖を半周ゆっくりと楽しむことができました。午後は皆でツイスト作りに挑戦しましたが、粉の分量が悪かったのか、うまくまとまらず、メニューを変更して揚げパンになりました。知恵をしぼってできたかなと思います。

そして最終日の撤営は時間通りに進めることができました。バスの配車にトラブルがあり、予定していたバスに乗ることができないというハプニングはありましたが、無事に帰ってくることができました。

プログラム以外に自然を楽しんだりでき、濃いキャンプになったと思います。天気との兼ね合いもあり、プログラムを大幅に減らした結果ですが、全体的にゆったりとしていて、時間に余裕のある楽しめるキャンプだったと思います。

BS隊 夏キャンプ (2016年8月11日～14日)

BS隊隊長 岩崎英俊

8月11日から14日までの日程で山中湖村営キャンプ場で夏キャンプを実施しました。今年はサバイバルをテーマに入れて活動してみました。浄水器や自作のテントを作って一晩泊まったりしました。気持ちの良い風を切って山中湖を一周するサイクリング、課題をクリアしながら歩くスカウトラリーin山中湖、料理コンテストと合同夕食会、キャンプファイヤと3泊4日でしたが充実したキャンプになりました。

生活面では「時間厳守」をキーワードに「作業を始めたなら、放置しないで片づけるところまでやる」を实践するよう声掛

けをしてスカウトたちを励ましました。やりっ放しにしないことが結局時間節約になることがスカウトに伝わったのではないかと考えています。



最初は設営。立ちかまどを協力して作成中。最終日まで壊れない立ちかまどができました。



炎の高さとなべの高さがあります。いいですねー。



2日目は山中湖一周サイクリング。サイクリングロードで風を切って走りました。



親水公園で山中湖の水と戯れるスカウトたち。富士山の見える絶景ポイントなのですが、富士山には完全に雲がかかっていました。



こちらはエレファント班。



湖からちょっと離れた花の都公園で昼食。



サバイバルということで、手作り浄水器を作成。ペットボトルに砂と木炭と布で作成した浄水器で雨水を濾してみました。うーん。性能は今一つ。



こちらはサラブレッド班。



こちらはブルーシート、ポール1本にロープで作った簡易テント。テントの床に段ボールを敷き詰めて保温。密閉していたので結構暑かったとのこと。



12日の夜は料理コンテスト。カレーを作りました。



エレファント班はコンビーフが決め手のコンビーフカレー。どちらもとてもおいしくできていました。

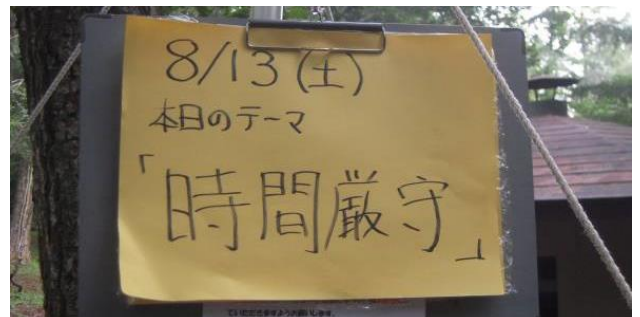
シーフードカレーはお米が固め、コンビーフカレーはニンジンが固め。わずかな得点差でサラブレッド班のシーフードカレーの勝利となりました。



両班合同の夕食で盛り上がるスカウトたち。



サラブレッド班はシーフードのコクが決め手のシーフードカレー。



2日間のキャンプ生活を通して見えた課題が「時間厳守」。今日も頑張ろう。



スカウトラリーin 山中湖に出発。



最初の課題は「地図の座標をあぶり出しで読む」でした。いいところまでいったのですが、このあと紙は燃えてしまいました。



追跡サインを頼りにおよそ10m先の道路へと林の中を抜けていくスカウトたち。



ここでの課題は救急法。倒れている負傷者に応急手当をします。腕に添え木を当てて、三角巾で縛って腕をつるしました。



水準点でヒントに従って「伝説の石？」をいち早く見つけ出し青谷スカウト。



最後のチェックポイントは温泉の隣。時間があれば入浴できたのですが。。。手旗信号は「ジカンギレ フロハナシ」でした。解読したスカウトからため息が。。



ハイク中に日連の山中野営場に来ていた北村さんがササッとリーダーに料理を作ってくださいました。感謝&感謝です。



最終日は撤営。役割分担もうまくできるようになってきました。班員全員のシュラフを取り込む伊藤スカウトは千と千尋に出てくる「カオナシ」の様でちょっと受けていました。



液体が入ったペットボトルを使ってヘッドランプを簡易ランタンに。岩崎（ゆ）スカウトは作り方を知っていたようです。



写真の時刻に注目。開始から1時間でちょっとでほぼ撤営できました。今までにない新記録！



夜のキャンプファイヤ。スカウトが内容を計画し、薪組の準備から司会、ソングやゲーム担当を役割分担しました。楽しいファイヤになりました。野菜名を覚える「八百屋」ゲームが、なんでも売っている「スーパー」になって、難しくなっていました。





毎日の朝の点検、ナイトゲーム、料理コンテスト、スカウトラリーin 山中湖、撤営の早さでエレファント班とサラブレッド班が競い合いましたが、同点でどちらも優秀班となりました。サラブレッドにはスカウト記章のキーホルダー、エレファントにはキャンプの日付入りの革のチーフリングを授与。



優秀スカウトはサラブレッド班の若島班長に決定。マグカップを授与。



キャンプ場を出発前にみんなで記念撮影。



これから団ハウスまでの旅が始まります。お疲れ様でした。

キャンプをご支援いただいた青谷 BVS 副長、石原さん、荒川さん、北村さん、ありがとうございます。奉仕に来てくれた伊藤 VS、伊比(あ) VS に感謝です。引き続きよろしくお願いいたします。

CS 隊 夏キャンプ (2016年8月11日～14日)

≪1日目≫

今年のキャンプ地は、「神奈川県立 愛川 ふれあいの村」です。昨年の「三浦 ふれあいの村」に続き、N副長が抽選により当選しました。隊では、ゴッドハンドと呼ばれています。

キャンプテーマは、「宇宙からの宅急便」です。どんな展開が待っているのでしょうか？

まずは、出発に向けての集合です。集合は、いつもお世話になっている生田駅です。みな元気に集合です。



「みんな、トイレ、行っておくように！」

小田急線で本厚木駅へ、そこからバスを乗り継いで、「愛川繊維会館」で体験学習です。ここでは、藍染めと紙漉きハガキ作りを体験します。

最初は、紙漉きです。エプロンをお借りして、係りの方から説明を聞き、注意事項を守りましょう。紙の乾燥に、熱くなった鉄板を使うようです。



紙を漉いたら、水分を吸い取り、鉄板で乾燥します。



乾いたら、仕上げです。ハガキとしおりができました！ハガキは、後で使うからね

次は、藍染めですが、その前にちょっと寄り道して、ミサング作りです。便利な機械であつという間にMy ミサングの出来上がり。



染め物に戻りましょう。染め方は、絞り染め、まずはパターン選びです。



みなさん、決まったようです。

早速、白布でパターン作成です。使うのは、輪ゴムと割りばしです。お手本は、こんな感じです。



おじさんたちも真剣に取り組んでいます。次は染める作業です。染めて、洗って、また洗って、



オリジナルハンカチの出来上がり。



体験も終わり、いよいよ、ふれあいの村へ向かいます。





オリエンテーションが終わり、制服に着替えて開所式です、の前に先ほどのオリジナルハンカチ勢ぞろいです。いいでしょう！

開所式、ビシッと決まったかな？



休む間もなく、夕食の準備です。初日は、野外調理です。メニューは何かかな。



VS 隊副長 三須さんからの差し入れです。鹿と猪のお肉です。カレーライスと一緒に、いただきます。



夕食後の後片付けをした後は、最近の恒例となっているペットボトルロケット作りです。最終日に飛ばすために、楽しんで作りましょう。



初日の締めくくりは、星空観察。この日(8/12)は、ペルセウス座流星群が見ごろの時期です。



少し、曇っていましたが、街中で見る夜空よりは、星が多く観ることができました。何人かのスカウトは、流れ星に出会えたようです。よかったね。

でも、ホントに流れ星だった？ジグザグに動いていたような？
《2日目》

朝の点検の後は朝食です。たくさん食べて、ハイクに備えましょう。



ハイク出発の前に、家族に1日目に作ったハガキを出しましょう。うまく書けたかな。書き終わったら、ハイクに出発です。道中、いろいろなミッションに挑みます。



何やら、あやしい液体をゲット。何に使うの？

ハイク中盤に、川遊びです。昼食をはさんで、思う存分泳いでいます。昨年のキャンプは、海に行ったのに泳がすことができなかったのが、思いっきり楽しんでいます。



ミッションにチャレンジしながら、ふれあいの村に戻って、ペットボトルロケット作りの続きです。今日完成させないと、明日、飛ばせないぞ！！



ちょっと遅いけどおやつにスイカを食べましょう。これも三須さんの差し入れです。ありがとうございます。いただきます。

夕食の後は、キャンプファイヤーです。今回は、「宇宙からの宅急便」だけにいろいろな宇宙人（リーダー？）が登場しました。リトルグレイマン、〇ルタン星人、スー〇ーマン、などなど。昨晩の流星は、UFOが不時着したものだったようです。ミッションで発見した部品を彼らに渡したら、明日、ロケットで帰れそうだ、とスカウトたちにお礼を言っていました。でも、彼らは、何をしに来たのでしょうか？



《3日目》

夏キャンプも今日が最終日。朝の点検、朝食、朝礼を済ませ、お待ちかね、ロケット発射です。



発射場のグラウンドに向かう途中、あやしい物体を発見。



46団宛の荷物のようなので。そういえば、隊長に宇宙からの宅急便の再送届けがあり、ふれあいの村を再送先にしていただいていたのを思い出しました。



中身は、カブスカウト発足100年を祝う品々です。昨晩の宇宙人たちが届けてくれたようです。人数分あるようです。それでは、荷物を届けてくれた宇宙人を宙へ返すためにロケットを飛ばす準備をしましょう。ミッションで集めた燃料を入れて、発射台にセット。



5秒前からのカウントダウンで、発射！ 無事、帰れたかな(?) 次は、スカウトたちの番です。彼らの力作ロケットも次々と飛び立っていきました。



江上スカウトの準章受章コメント



楽しいキャンプ生活も今日で終わり。
閉所式を行い、名残惜しいですが、生田へ帰りましょう。



帰りの電車で、偶然にもBS隊とバッタリ。4月に上進したスカウトがとてもたくましくなっていて、驚きました。それでは、仲良しの輪をして、解散！

最後に、ご協力いただいたCS隊保護者の皆様、このキャンプを企画準備して頂いた副長の皆様、差し入れくださった北村副団委員長、三須VS副長、ありがとうございました。事故なく、楽しくキャンプを終えることができました。

まず初めに、準章進級にあたり VS 隊指導者、原隊の仲間、団委員長、両親、その他多くの方々の支援によって準章へ進級できましたのでこの場を借りて心から感謝の意を表します。遡ること約3年。当時中学3年生の私はスカウト活動にやる気があったので、富士章を取りたいと思っていました。VS 隊上進後すぐにベンチャー章を取得して準章の課題に取り組みました。しかし、高校に入学してから勉強、部活、生徒会、友人関係で毎日忙しく、月に1度開かれる定例会議と奉仕活動に少し参加するくらいでした。人生で3年しかない高校生活。とにかく楽しみたかったので、私の中ではボーイスカウト<高校生活で、富士章どころか準章も諦めようとしていました。青春を満喫し続け早2年、高校3年生になって受験の為休隊を考えていた頃、とある川崎地区の富士スカウトの方に『俺の弟は受験勉強しながら富士章取ったよ。可能性あるなら挑戦してみろよ。』と言われ、可能性を信じて挑戦しようと決心しました。隊長から『サポートはするけど今から富士章を取るには覚悟が必要だぞ』と言われ、その言葉を真摯に受け止め、怒涛の日々が始まりました。寝る間を惜しみ、パソコンで書類作成。気付いたら夜が明けている日もありました。そのため、学校の休み時間等で仮眠を繰り返していました。辛くて苦しい日々を乗り越えて準章を受章した時は達成感に溢れました。準章はまだ通過点です。ベンチャーの最高峰、富士章の申請のリミットは今年の12月です。富士章を目指すと同時に私の人生が決まる大学受験が9月に控えているのでこの数ヶ月間は正念場です。1月頃、46団の皆さんに富士章を披露できるように頑張ります。そして、これからはたくさんの方にお世話になった分、団、地区に貢献していきたいと思っています。

江上 徹志

高橋スカウトの準章受章コメント

準章 受章



今回僕は準スカウト章を取得することが出来ました。取得するまでには探検旅行や技能章の取得、プロジェクトの実施など、様々な課題をクリアしなければなりません。特にプロジェクトは、これまでに経験したことのない活動で、わからないことも多くありました。しかし、隊長をはじめとするリーダーの方々や、先輩から多くのアドバイスをいただき、少しずつ前に進むことが出来ました。また、共にプロジェクトを実施した仲間と協力することで、このプロジェクトは成功することが出来ました。この準スカウト章は多くの人に助けられて取得することが出来ました。本当にありがとうございました。この先には富士スカウト章やローバー隊への上進など、様々なことがあります。どんなことにも恐れず挑戦をし、精進していきたいと思っています。

高橋 主樹

ボルチモア交流

Baltimore-Kawasaki Scouts Exchange Program 2016に参加して

7月24日から8月7日までの2週間ボルチモアからスカウト、リーダー11名の派遣隊が来日した。

我が46団からは私が隊長として、北村福団委員長が副長として参加した。

寒い時期から会議を開き、準備をし、約50名のパーティーでの富士登山などプレッシャーも大きく、大変ではあったが楽しく活動出来たと思っている。私にとっても良い経験だ。

さて時も同じくホストファミリーとしてコニー副長を受け入れさせていただいた。我が子達も最初は慣れない英語ではずかしがるものの数日経つと「おかえり」とか「今日はどうだった?」「何か飲む?」とフレーズで英語を覚えて話していたのには感動した。この経験はきっと将来に役立つと確信を持った。

私もこのプログラムには長年関わっていくと思う。是非再来年は積極的に参加してもらいたい。そして親子で多に楽しんでください!

CS 隊 副長 原田健



富士山頂にて



川崎市長と

“我が家でボルチモアスカウトを受け入れる!?”
今まで考えてもみなかった事が現実になったこの夏。

昨年、徹志はボルチモアに行き、Walker family にお世話になりました。息子さんである Kyle が、今年日本へ来ると決まってから、我が家はとても慌ただしくなりました。人様を迎え入れるという私自身の緊張感。あんまり英語は話せないけど、会話出来る? 食事はどうしよう? どこへ連れて

行く? 諸々の不安。とにかく家の片付けしなきゃ…。忙しい日々が続きました。

しかし、そんな慌ただしさ、忙しさを忘れてしまう程、Kyle と過ごした2週間は本当にあつという間で、楽しさがギュッと凝縮された日々でした。

地区公式プログラムの他、ホストファミリーデーでは、絶叫コースターに乗りたいと言うので、富士急ハイランド。トトロが大好きなので、ジブリ美術館。海も行きたいと、近場の江ノ島で海水浴。横浜の花火大会も間近で観たり、夏祭りも楽しみました。ラーメンが大好きなので、ラーメン博物館。お好み焼きも食べに行った etc. …

又、46団では交流会を企画し、Kyle と、原田さんのお宅に来た Connie さん、46 スカウトと共に、スイカ割り、日本の昔遊びを体験してもらい、良い交流が出来ました。その際、46団のチーフとキャップを進呈しました事をご報告させていただきます。

Kyle も日本で、私達家族や、他のホストファミリー、スカウトとの2週間を楽しい思い出として持ち帰ってくれた事と思います。私も楽しかった!! 成田での別れの際、自然と溢れ出てきた涙は、「Kyle を受け入れて良かった」そう思えた瞬間でありました。私達家族にとって、今までにない特別な夏になったことは間違いありません。

昨年に続き、今年もボルチモアスカウトとの交流を通し、素晴らしい経験が出来たのもボーイスカウト関係者の方々のおかげもあって感謝しております。

徹志には今後、46団はじめ、地区へと、恩返しできるスカウトへと成長してもらいたいと期待しています。

江上 真由美



各隊活動報告(2016年5月~8月)

RS隊

8/24-26 夏キャンプ
スカウト3名 リーダー1名

VS隊

5/3 みなとまつり奉仕(横浜・関内)
スカウト5名

5/7 GATC24 解隊式(黒川野外活動センター)
スカウト2名 リーダー1名

5/15 団ラリー(生田緑地)
スカウト2名 リーダー1名

5/29 熊本募金(登戸、生田、新百合ヶ丘)
スカウト7名 リーダー1名

5/29 隊集会—パイオニアリング—(三田第四公園)
スカウト4名 リーダー1名

6/15 第1回地区協議会(高津市民館 第6会議室)
リーダー2名

6/18 GATC24 反省会(中原市民館 第4会議室)
リーダー1名

6/18 VS ラウンドテーブル(中原市民館 第4会議室)
リーダー1名

6/20 隊会議(団ハウス)
スカウト5名 リーダー2名

6/25-26 炊事章勉強会(黒川野外活動センター)
スカウト4名

7/2 隼章申請書類準備(団ハウス)
スカウト2名 リーダー1名

7/9 隼章団面接(団ハウス)
スカウト2名 リーダー1名

7/13 隊会議(団ハウス)
スカウト5名 リーダー1名

7/16 隼章地区面接(すくらむ2 1 第4会議室)
スカウト2名 リーダー1名

7/16 VS 隊キャンプ下見(本栖湖)
リーダー2名

BS隊

5/1 隊集会—春キャンプ準備—(団ハウス・第4公園)
スカウト10名 リーダー2名

5/4~5/5 春キャンプ(地蔵山野営場)
スカウト12名

5/8 班集会—読図他—(団ハウス)
スカウト12名

5/15 団ラリー(生田緑地)
スカウト9名 リーダー3名

5/22 GB 訓練
スカウト3名 リーダー1名

5/22 班集会—春キャン報告書—(団ハウス)
スカウト8名

5/29 熊本震災募金(生田駅、登戸駅、新百合ヶ丘駅)
スカウト11名

5/29 ハイック下見(仏果山)
リーダー3名

6/12 GB 訓練(団ハウス)
スカウト3名 リーダー1名

6/12 隊集会—ハイックの計画・コンパス—(団ハウス・第4公園)
スカウト10名 リーダー3名

6/19 初夏のハイック(仏果山)
スカウト7名 リーダー3名

6/26 GB 訓練(団ハウス)
スカウト2名 リーダー1名

6/26 班集会—立かま模型作り—(団ハウス)
スカウト7名

7/10 GB 訓練(団ハウス)
スカウト4名 リーダー1名

7/10 隊集会—立かまどキャンプゲーム—(団ハウス・第4公園)
スカウト13名 リーダー3名

7/17 GB 訓練(団ハウス)
スカウト1名 リーダー1名

7/17 隊集会—屋台を作ってかき氷—(第4公園)
スカウト7名 リーダー2名

7/24 CS 隊合同野外料理—カレー—(三田子文)
スカウト7名 リーダー3名

7/30 キャンプ下見(山中湖村営キャンプ場)
リーダー3名

8/7 GB 訓練(団ハウス)
スカウト4名 リーダー2名

8/7 隊集会—夏キャンプの準備—(三田子文)
スカウト11名 リーダー5名

8/11~8/14 夏キャンプ(山中湖村営キャンプ場)
スカウト12名 リーダー5名

8/21 隊集会—夏キャンプの報告書と備品乾燥—(団ハウス・第4公園)
スカウト8名 リーダー2名

8/27 白梅隊結隊式&集会(黒川青少年野外センター)
スカウト2名

CS隊

5/3 みなとまつり奉仕(伊勢佐木町)

5/8 育成会総会(創作センター)
リーダー5名 父母7名

5/8 CS 父母会(創作センター)
リーダー5名 父母7名

5/14 春キャンプ調整会議(黒川青少年野外活動センター)
リーダー1名

5/14 金時山ハイック下見(金時山)
リーダー2名

5/14 CS-RT(高津市民館)
リーダー3名

5/15 団ラリー(生田緑地)
スカウト7名 リーダー5名 父母弟妹13名
体験3名

5/22 隊集会—なぞ解き・熊本地震募金準備—(三田第4公園、団ハウス)
スカウト6名 リーダー4名 デンコーチ1名
父母弟妹5名

5/29 合同集会—熊本災害義捐金募金—(新百合ヶ丘・生田北口・生田南口・向ヶ丘遊園・登戸)
スカウト8名 リーダー6名 父母弟妹3名

6/12 隊集会—折り紙:ペンパルプログラム—(三田第4公園、団ハウス)
スカウト5名 リーダー4名 デンリーダー1名
デンコーチ 父母弟妹4名

6/19 夏キャンプ調整会議(愛川ふれあいの村)
リーダー1名

6/19 組集会—ホテルについて—(団ハウス)
スカウト4名 デンリーダー2名
デンコーチ1名

- 6/26 隊集会—ホテル観賞—(生田緑地)
スカウト7名 リーダー5名 デンリーダー2名
デンコーチ1名 父母弟妹5名
- 7/2 夏キャンプ下見(愛川ふれあいの村)
リーダー3名
- 7/3 組集会—そなえよつねに—(三田子ども文化センター)
スカウト6名 デンリーダー2名 デンコーチ1名
父母弟妹6名
- 7/10 隊集会—安全・救急—(三田第4公園)
スカウト7名 リーダー3名 デンリーダー2名
デンコーチ2名 父母弟妹4名
- 7/16 夏キャンプ下見(愛川ふれあいの村)
リーダー3名
- 7/24 BS-CS 合同集会—カレー作り—(三田第4公園)
スカウト4名 リーダー2名 デンリーダー2名
父母弟妹4名 体験2名
- 7/26 ボルチモア原田家パーティー(三田第4公園、原田家)
- 7/30 夏キャンプ準備(団ハウス)
リーダー2名
- 8/6 ボルチモア SAYONARA パーティー(黒川青少年野外活動センター)
- 8/7 組集会—夏キャンプ準備—(団ハウス)
スカウト4名 デンリーダー2名 父母弟妹2名
- 8/12-14 隊集会—夏キャンプ—(愛川ふれあいの村)
スカウト7名 リーダー6名 デンリーダー2名
父母弟妹7名 体験3名

広報委員

岩田 雅之
荒川 泰一
江川 豊
木幡 和美

編集後記

皆様のご協力のもと、広報誌を発行することができました。今回は各隊のキャンプ報告に加えボルチモア交流、隼章受章と大ボリュームの275号となりました。今後も各隊活躍の様子をお届けできたらと思いますので引き続きご支援お願い申し上げます。

木幡

川崎46団のHP
<http://www.bsk46.com/>